相談員だより

2024年3月発行第29号

連絡先:介護サービス相談員事務局 四日市市 高齢福祉課 電話 354-8170 FAX 354-8280

FAX

介護サービス相談員は、介護保険サービス事業所を訪問し、利用者からサービスに関する要望・不満・ 相談をお聞きし、事業所へと伝えることでサービスの向上へとつなげる役割をしています。現在、20名 の相談員が市内約130か所の事業所を訪問しています。どうぞお気軽にご相談ください。

コロナ禍における活動の再開について

久しぶりの料理に熱中!

(うねめの里デイサービスセンター)





2. 味付什 色々な調味料を使って味を 調えています。濃くなりすぎ たり薄くなりすぎたりしないか ハラハラドキドキです。



1. 下ごしらえ 包丁を使って、きゅうり・ なすを切っています。手を 切らないように細心の注意 を払いながら皆さん一生 懸命取り組んでいます。



3. 完成 カットしたきゅういなすにたれを流し 込んで、揉みこみます。 もう少しで完成です。美味しく出来て いるかな~。

デイサービスに夏がきた!

(デジコ在宅介護サービスセンター)

最初は皆さんなかなか筆 が進まなかったそうです。 努力の賜物ですね。

梅雨明けに事業所を訪問させていただくと、入り口にスイカを描いた絵手紙が並んでいました。とても涼しげですね~。 利用者の方にお話をお聞きしたところ、毎月絵手紙の先生がボランティアで来てくれているとの事。様々な真っ赤なスイカに、思いのこもった一言をそえて、素敵な絵手紙でした。



(デイザービスすごやか)





大中小玉転がしで一致団結!

利用者さんが輪になって、ゴムボールを転がし、 一周したタイムを競います。ボールを転がす際に は、新聞紙で作った棒を使っていました。一体感が あって、とても良い雰囲気でした。

みんなで玉入れ!

新聞紙で作ったボールを大きさや 高さの違うカゴに投げ入れ、入った 数を競っていました。 皆さん真剣に 取り組んで見えました。

ボールは利用者さんと施設職員で一緒に作ったのだそうです。



勝利したチームには、 手作りのキーホルダー が渡されていました。 とっても可愛い!

令和4年度 第1回サービス向上連絡会 ~高齢者の口腔機能の保持・向上について~

開催日時:令和4年8月29日(月)13時30分~15時30分

講師:四日市歯科医師会 松岡 陽子 氏



入れ歯の手入れ・口腔ケア・口腔機能トレーニングについて、実演を 交えわかりやすくご講義いただきました。





□腔ケアのポイント 自分に置き換えてみる ・はい!ロを開けてくださいと言われて、他人に いきなりロを預けれるか? 「回を開いてもらうには・・心を開いてもらうことが必要? ・ □を開いてもらうには・・心を開いてもらうことが必要・ 認知が進んでいても、感情はあります。 嫌がる原因は?・・痛い・恥ずかしい・自尊心が高い・体調不良・過去の生活習慣に嫌な思いを持っている

無理やり押し付けないように注意



(令和4年度 第1回サービス向上連絡会 提供資料より一部抜粋)

研修を通して、口腔内の清潔を保つことが健康の維持に直結することを学びました。 参加者の方からも「細かく口腔ケアの方法を学ぶことができた」「家族と一緒に口腔 ケアについて考え直す機会になった」「口腔内の清潔を保つために、できることから 実践していきたい」など前向きな意見を多数いただきました。

介護サービス相談員 新任紹介







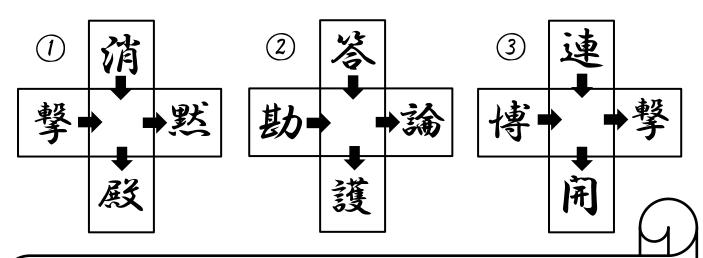


内山 京子

利用者様のご意見やお困り事に耳を傾け、皆様が心地 よく過ごせるためのお手伝いができるよう努力していきた いと思います。ご指導の程よろしくお願いします。

おまけ 脳トレコーナー

矢印の方向に熟語が完成するよう、空欄に漢字を入れましょう。(答えは下にあります)



券 編集後記 券



今回の介護サービス相談員だよりは「様々な行事や活動の再開」をテーマに 介護事業所の様子を取り上げております。

令和5年5月以降、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置づ けられました。まだまだ予断を許さない状況ではございますが、様々な活動が 徐々に再開されてきたところかと思います。

今回のたよりを通して、現在の状況を広く発信し、活動の再開に向けた動き がますます活発化されると大変嬉しく思います。

お忙しい中、取材にご協力いただきました事業所の皆様に御礼申し上げます。 今後ともよろしくお願い致します。



※ 広報委員 ※



内山 京子・生川 郁子・林 市子・山崎 好子・西端 孝子